

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	高齢者の虐待問題については職員間での勉強会や法人の勉強会は行ってはいるが、外部の勉強会にも今以上に参加していかなければならない。	外部機関の研修に積極的に参加をしていく。職員の虐待防止についての意識の向上を目指す。	外部の研修がある際は事業所よりより多くの職員に参加して頂く。また研修参加後は、参加者より参加できなかった職員に対して事業所内での勉強会を行い、職員一人一人の意識の向上を図る。	3 か月
2	48	ケアプランなどに趣味や役割を取り入れてはいるが不十分な所がある。いつもと同じになったりしてしまう。	可能な限り利用者さまの趣味、嗜好を今以上に取り入れて行き、生活にメリハリをつけて頂く。	現在の趣味活動(園芸、散歩、etc)だけではなく、他の趣味(手芸、習字、カラオケ、ゲーム、買い物)も計画して利用者様一人一人にあったものを実践して頂く。	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。